

ONE 23

東京23区が見える。わかる。季刊誌「ワンツースリー」(第2号)

23区で活躍するキャラクター大集合



㊦ 「歩く」文京区周辺で文学散歩

㊦ 「知る」穴場を紹介 特別区の観光コーナー

㊦ 「学ぶ」秋の夜長に読みたい本13冊

㊦ 「食べる」外食でもバランスよく 健康メニューのある店

東京23区で活躍するキャラクター大集合

カワイイだけでなく、さまざまな使命を持って活動しています。あなたはいくつ知っていますか？23区で探してみてくださいね。

足立区



「美しいまち」は「安全なまち」。「ビューティフル・ウィンドウズ運動」展開中！PRキャラクターの「ビュー坊」です。よろしく！

23 city

荒川区



全国から寄せられた828点の応募作品の中から区民アンケート等により、新しい荒川のお友達「あら坊」が生まれました。

23 city

板橋区



板橋の花「ニリンソウ」をモチーフにした妖精「りんりんちゃん」です。「おもてなしの心」を大切に、区の様々な魅力を紹介しています。

23 city

江戸川区



江戸川区の農業を応援する「えどちゃん」。EDOGAWAの「E」と小松菜をイメージし、手には特産の花を持ってPRに大活躍！

23 city

大田区



「オーちゃん」は、1997年大田区50周年記念時に初登場。区の鳥・うぐいすと空港をイメージする飛行機が特徴です。

23 city

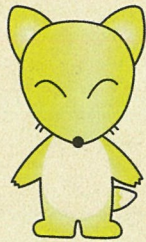
葛飾区



名前は「リー（Ree）ちゃん」葛飾区のみを減らし「3つのR」を推進していくために「ごみゼロの国」からやってきました。

23 city

北区



北区・王子といえば、落語や広重の錦絵でもおなじみのキツネ！北区飛鳥山博物館のキャラクター「コン吉」もみんなの人気者です！「^_^」

23 city

江東区



たすけくんは、江東区の水辺で生まれたギンヤンマで江戸っ子らしい半でんに身を包み、みんなの環境学習を「たすけ」してくれます。

23 city

品川区



ぼくは「しなぼう」。区の防犯マスコットで、「品川の防犯」から名付けられたんだ。防犯のお知らせや啓発グッズで活躍中だよ！

23 city

渋谷区



ぼくは渋谷区立図書館のハチだよ。ぼくは本が大好き！。皆にもたくさんの本を読んでほしいな。今度ぼくに会いに図書館に来てね。

23 city

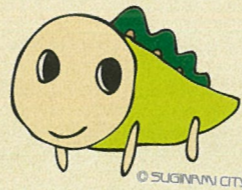
新宿区



「新宿シンちゃん」は、区の防犯マスコットです。赤い制服に身を包み、テンガロンハットや真珠のようなまん丸の大きな目が特徴です。

23 city

杉並区



なみすけは杉並区に住み着いた妖精です。区民と区を優しくつなぐキャラクターとしてすぎなみの魅力発信のお手伝いをしています。

23 city

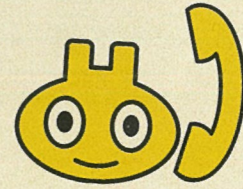
墨田区



東京スカイツリー®建設地、押上（おしあげ）・業平橋（なりひらばし）地区活性化協議会のイメージキャラクター「おしなりくん」です。

23 city

世田谷区



世田谷区お問い合わせセンター「せたがやコール」のキャラクター。区の手続きや施設・イベント案内をします。年中無休（午前8時～午後10時）

23 city

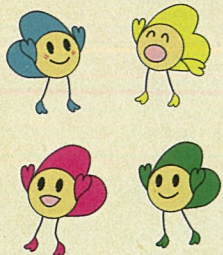
台東区



台東区のまもり神「台東くん」。「台」と「東」という文字が合体して台東くんが誕生しました！台東区の人々を幸せに導く使命を持っています。

23 city

中央区



こんにちは「フクミン」です。地域の全ての方の相互理解を深めるため開催している「中央区健康福祉まつり」で活躍しています。

23 city

千代田区



消費生活センターのキャラクター「キックくん」。コンセプトは「悩み、ききます。」消費者の声を聴く耳をモチーフにしています。

23 city

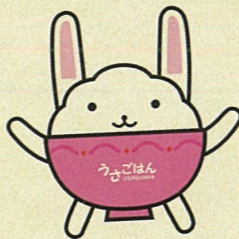
豊島区



豊島区広報イメージキャラクター「としまなまる」です。区制施行70周年（2002年）を記念して誕生しました。

23 city

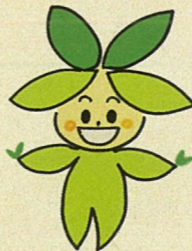
中野区



中野区の食育推進マスコットキャラクター「うさごはん」。子どもたちが食事を知り、健康にという思いから生まれました。

23 city

練馬区



私はびいちゃん。練馬の緑を愛し守り増やすために「練馬みどりの葉っぱい基金」の活動をしています。緑が増えて、葉っぱいびい〜

23 city

文京区



文京区を元気にするために誕生したBUNレンジャー。5体のモチーフは文京花の5大まつり（梅・桜・紫陽花・つつじ・菊）です。

23 city

港区



リユース食器の普及を目的とした、かっぱキャラクター「リユース助」です。「リユースで地球を助ける」という思いが込められています。

23 city

目黒区



目黒区高齢者見守りネットワーク「見守りめぐねっと」のキャラクター「まもりん」です。「元気でイルかな」と高齢者を見守ります。

23 city

歩く

読書の秋。本を片手に、文学散歩はいかがですか？
文京区周辺は、文人たちの生活をしのばせる旧居跡や
作品の舞台などが多く残されています。

文京区周辺

1 水月ホテル鷗外荘

森鷗外(1862~1922)の旧居跡。鷗外が暮らした日本間は「舞姫の間」としてホテルの会会場になっている。庭園には直筆を刻んだ文学碑なども。会食時以外は見学も可。台東区池之端3-3-21(最寄り駅:根津駅)。☎03-3822-4611。



2 三四郎池

夏目漱石(1867~1916)の小説「三四郎」の主人公がヒロインと出会う場所。東大敷地内にある。正式名称は「育徳園心字池」だが、小説が有名になり「三四郎池」と呼ばれるようになった。文京区本郷7-3-1(最寄り駅:本郷三丁目駅)。



3 雑司ヶ谷霊園

夏目漱石や小泉八雲、永井荷風、サトウハチローなどの文学者のほか、竹久夢二などの芸術家も多く眠る。管理事務所で墓の場所を記した園内マップがもらえる。豊島区南池袋4-25-1(最寄り駅:都電雑司ヶ谷駅)。☎03-3971-6868。



4 鬼子母神堂

京極夏彦(1963~)の推理小説「姑獲鳥の夏」の舞台。安産・子育ての神様。10月16日~18日は、江戸時代から伝わる行事「御会式大祭」が催される。豊島区雑司ヶ谷3-15-20(最寄り駅:都電鬼子母神前)。☎03-3982-8347。



5 関口芭蕉庵

松尾芭蕉(1644~1694)が神田上水の改修事に携わっていた際に住んでいたといわれる場所。趣のある庭に「芭蕉堂」や池、句碑がある。午前10時~午後4時半、月曜日と火曜日は休み。句会の貸席利用も可。文京区関口2-11-3(最寄り駅:江戸川橋駅)。☎03-3941-1145。



文士たちの一大コミュニティー・田端

田端文士芸術家村

田端は、かつて多くの文学者や芸術家が居を構えた場所。明治22年、上野の東京美術学校(現・芸大)の開校を機に、美術の道を志す若者たちが田端に住むようになった。明治33年に小杉放庵、36年に板谷波山、40年に吉田三郎など、芸術家たちが次々に転入。画家

が中心の社交場「ポプラ倶楽部」も誕生した。また、大正3年に芥川龍之介、5年に室生犀星が移り住み、次第に名声を高めると、続いて菊地寛、堀辰雄、萩原朔太郎などの文学者も転入し、田端はまさに「文士芸術家村」となった



田端文士村記念館

田端に住んだ文士芸術家たちの作品や遺品を展示する。ゆかりの地をめぐる散策マップも手に入る。

- 田端ひととき散歩: 毎月第3土曜日(1, 2, 7, 8月を除く)の午後1時から、文士芸術家たちの生涯や業績などを館内で説明し、ゆかりの地を歩くツアーを開催(天候によっては館内説明のみ)。
 - 団体案内: 10人以上でガイドツアーの予約ができる。
- ※いずれも無料。

東京都北区田端6-1-2(最寄り駅:田端駅)。☎03-5685-5171
開館時間: 午前10時~午後5時(入館は4時半まで)
休館日: 月曜日と祝翌日(祝日の場合は振替あり)

知る

歩いて、食べて、学びたくなる街。もっと好きになって
もらいたいから知ってほしい、23区のこと。

特別区自治情報・交流センターは特別区の情報が満載です。



東京23区観光コーナー

東京区政会館1階エントランスの「東京23区観光コーナー」には、23区内の街歩きマップや名所・旧跡ガイド、名店ガイドなどのパンフレットがそろっていて、誰でも利用できます。

担当者が区からの情報やマスコミ情報にアンテナを立てて、随時、新しいパンフレットを入荷しているため、東京23区を紹介するパンフレットの品ぞろえは東京一です。

有名な観光スポットはもちろん、まだあまり知られていない「穴場」スポットの紹介や、「都電荒川線散策MAP」、「崖線マップ」(世田谷区)などテーマを絞った地図もあります。

ぜひ手にとって、街あるきのガイドや自分好みの「23区」を見つけるヒントにしてください。

利用案内 開館時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後8:30 土曜日 午前9:00～午後5:00 (日曜・祝日は休み)

事業部事業推進課 03-5210-9079 *パンフレットの詳細な内容は各区にお問い合わせ下さい。

新宿区魅力紹介展示「発進!『新宿力』」

東京区政会館1階エントランスでは、23区の魅力を紹介する展示を行っています。この秋の注目は、多様性を力とする新都心・新宿区。

「やすらぎ」と「にぎわい」を兼ねそなえた新宿区を、地理自然、歴史、文化などの切り口で紹介。

夏目漱石や林芙美子、佐伯祐三など、ゆかりの文学者・芸術家の活動や、「高田馬場流鏑馬」「大新宿祭」などの観光情報は必見。「新宿力」を実感しに来てください。



林芙美子邸 写真提供・新宿区

開催日時

10月5日(火)～11月4日(木)

月曜日～金曜日 午前9:00～午後8:30

土曜日 午前9:00～午後5:00 (日曜・祝日は休み)

コラム 23区の成り立ち(上)「N.Y.に次ぐ大都市へ」

1千万人を超える人が住み、働く23区。各区と東京都、23区でつくる団体がそれぞれ協力して、住民や働く人への行政サービスを担っています。しかし、現在の「23区」のかたちと役割分担が決まるまでには、さまざまな過程がありました。上下2回にわけて紹介します。

1878(明治11)年、わが国の地方制度がスタートし、朱引(江戸の範囲)内に50区あった地域が15区6郡に編成されました。その後、1889(明治22)年の「大日本帝国憲法」公布と「市制町村制」施行によって、15区の区域は「東京市」となり、区には市参事会が選んだ区長が置かれました。

1932(昭和7)年、帝都の制度にふさわしい市域をつくるため、隣接する5郡82町村が東京市に編入され、新たに20区が創設されました。これにより35区となった東京市の人口は約530万人。ニューヨークに次いで世界2位の大都市となりました。

1943(昭和18)年の「東京都制」施行を経て、戦後となった1946(昭和21)年には、大きな地方制度改革が行われ、区は「基礎的な地方公共団体」と位置づけられ、区長の公選制を初めとして飛躍的に自治権がひろがりました。これを背景に翌年の3月に35区を22区に統合。8月に練馬区が板橋区から分離したことで、今の23区の形が完成しました。

今回の展示のテーマは、「未来へ躍動する国際都市おた」。11月9日(火)～12月2日(木)

羽田空港4本目の滑走路の完成により、アジアや欧米など15都市に国際定期便が就航。空港のある自治体として、国際都市への一歩を歩み始めた大田区の多彩な魅力を紹介します。

学ぶ

知れば毎日が楽しくなる。
 東京区政会館には、
 知的好奇心が満足する講座や本があります。

特別区自治情報・交流センターが
 薦める秋の夜長に読みたい本13冊

TOKUBETSU
 SELECTIONS

あったかもしれない日本
 幻の都市建築史

橋爪紳也著
 紀伊国屋書店

江戸落語の舞台を歩く
 東京まち歩き散策手帖

河合昌次著
 東京地図出版

銀座ミツバチ物語
 美しい景観づくりのスズメ

田中敦夫著
 時事通信社

江戸の大普請
 徳川都市計画の詩学

タイムン・スクリーチ著
 講談社

上野の山はパンダ日和 泣いて、笑って、喜んで、いま

佐川義明著 東邦出版株式会社

山手線ぐるり おみやげ散歩

伊藤美樹著 ポプラ社

汐見先生の素敵な子育て 「子どもの体力の基本は遊びです」

汐見稔幸著 旬報社

こんな働き方があったのか！
 就職情報研究所著 NTT出版株式会社

うつ病が日本を滅ぼす!?

香山リカ著 創出版

東京サイハテ観光

中野純著 交通新聞社

病気知らずで大往生 安保流ピンピンコロリ術

安保徹著 五月書房

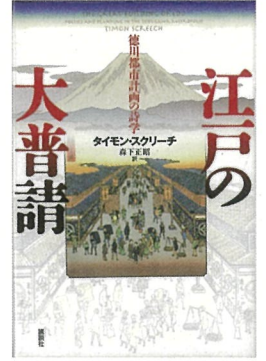
続弾！ 問題な日本語 - 何が気になる？ どうして気になる？

北原保雄著 大修館書店

東京仏像さんば

宮澤やすみ著 明治書院

これらの本は、特別区自治情報・交流センターで貸し出ししています。 開館時間：●月～金曜日 午前9時半～午後8時半 ●土曜日 午前9時半～午後5時
 貸出方法：1人3冊まで、期間は2週間です。貸出しには利用者カードを作成しますので、ご住所が確認できるものをお持ち下さい。



首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス 11月、12月のイチオシ講座

有料講座

日本の都市と風水
 日本風水史
 講座一

鈴木一馨
 財団法人 東方研究会 研究員



風水は、中国が起源の環境論の一つで、地域や時代によってさまざまな姿を見せる。古代・中世の日本の都市と風水との関係をながめながら、日本の風水について考える。

12月3、10、17、24日(金)
 18時半～20時
 9,700円(4回)
 定員20名

有料講座

明治国家を駆けた首相
 たち-伊藤博文から東
 條英機まで-

村井哲也
 明治大学兼任講師



歴代首相の生き様は、良かれ悪しかれ、それぞれの時代を映し出す鏡。伊藤博文から東條英機まで、明治国家を駆けた5人の首相たちの軌跡から、様々な示唆を得る。

11月1、8、15、22、29日(月)
 19時～20時半
 12,100円(5回)
 定員28名

有料講座

哲学の可能性の中心-
 スピノザ/ニーチェ/ド
 ウルズをめぐって-

江川隆男
 本学助教



3人の哲学者を通じ、「今日、哲学とは一体何であるのか」あるいは「人間とは何か」という問いについて、真つ向から、かつ、できるだけ平易な言葉で考える。

11月27日、12月4、11、18日(土)
 15時半～17時
 9,700円(4回)
 定員20名

有料講座

インドの
 芸能世界への
 誘い

小西 公大
 本学非常勤講師



古典音楽、歌謡、舞踊など、インド世界のさまざまな芸能の鑑賞を通じ、その多様性を紹介する。インド芸能に秘められた宗教性や、社会・文化的な側面にも触れる。

11月13、20、27日、12月4日(土)
 15時半～17時
 9,700円(4回)
 定員20名

有料講座

中国映画から
 見る風土と文化

中村みどり
 早稲田大学助手



「ラスト・コーション」(2008年ベネチア映画祭グランプリ)と、「山の郵便配達」(1999年モントリオール世界映画祭観客賞)を通じ、現代中国の風土と文化について学ぶ。

11月27日、12月4、11、18日(土)
 10時半～12時
 9,700円(4回)
 定員15名

各講座への申し込み方法

首都大学東京オープンユニバーシティ 事務局

電話 042-677-2362 (平日9時～19時) FAX 042-677-2364 WEB <https://www.ou.tmu.ac.jp/>

*各講座とも原則、開講の2週間前までにお申し込み下さい。定員になりしだい締め切ります。*オープンユニバーシティは会員制です。初めて受講する方は入会金3千円を最初の受講料と一緒にお支払い下さい。

食べる

食欲の秋。でも、メタボは怖い。

外食が多いから、栄養バランスが気になる。

23区内にはそんな人におすすめなお店があります。

野菜たっぷり、栄養ばっちり —— 杉並区ヘルシーメニュー推奨店

お店の検索はこちらで⇒<http://suginami-waistsize.jp>

杉並区内には、定番メニューのカロリーがわかったり、日常の食生活のヒントが得られたりする飲食店が約500軒あります。なかでも金色のステッカー(写真右下)が貼ってある店は、保健所が認めた「主食、主菜、野菜のおかず」がバランスよく食べられるオリジナルのメニューを出す「ヘルシーメニュー推奨店」です。

例えば、荻窪駅南口から徒歩5分の「おにぎりのさんかく山」の「蒸し鶏さっぱりポン酢和え定食」(680円)。蒸した鶏肉をたっぷりの野菜と一緒に味わえます。具が



選べ、注文後にふんわりと握ってくれるおにぎり2個と味噌汁、アイスクリームもつくので、女性を中心に人気です。

「添加物を使わず、すべてお店で手作りしています。お弁当のほか、お惣菜も1人前パックなので、夕食用にとあれこれ買っていかれるお客様もいます」と話すのは、店長の石井美子さん。

野菜たっぷり、塩分ひかえめ。でも、必要な栄養がきちんととれる。そんなメニューのある店を知っていると、食欲の秋にも心強いですね。

栄養士さんからのアドバイス 外食のときのメニュー選びのコツ

いつものメニューに加え、単品で野菜料理を頼みましょう。揚げ物は1日1品程度に抑えて。メタボが気になる人は、オーソドックスな和食の定食がお勧めです。(杉並区健康推進課 端井しげみさん、松沢玲子さん)

おにぎりのさんかく山
杉並区荻窪 5-29-9
TEL 03-5397-1955
午前9時～午後8時 日曜、祝日休み

安くて、おいしくて、ヘルシー —— あらかわ満点メニュー

外食の多い働き盛りの世代が、いつでも健康に気を遣った食事ができるように——。そんな目的で開発が始まった荒川区の「あらかわ満点メニュー」は、「安くて・おいしくて・ヘルシー」が合言葉。飲食店と女子栄養大学短期大学の教員や学生が、一緒にメニューづくりをするのが大きな特徴です。

荒川区役所にほど近い、開店34年目の中華料理「光栄軒」。この店では5つの「満点メニュー」が食べられます。なかでも、店長の浅見寛さんの一番の自信



作というのが「野菜たっぷりスーラータン雑炊」(550円)。

「生徒さんが作ってくれたレシピだと味が薄くて。酢やラー油、オイスターソースでコクを出し、塩分を控えめに、豆板醤ではなく一味で辛味を出した」と浅見さん。野菜不足が一気に解消しそうな嬉しい一品です。

荒川区内では、こうしたメニューが78店舗108メニューあります。目印はシンボルマーク(写真右下)入りののぼり旗。ぜひ探してみてください。

栄養士さんからのアドバイス 外食のときのメニュー選びのコツ

気分任せず、野菜の量や食材の種類も考えて選びましょう。その食事で不足しているもの、摂り過ぎているものを次の食事で調整するなど「頭で食べる」ことを身につけて。(荒川区健康推進課 田嶋克政さん)

光栄軒
荒川区荒川 2-4-3 TEL 03-3806-4924
午前11時～午後11時(月～金曜)、
午前11時～午後8時半(土、日曜) 無休

23区のイベントカレンダー (10月~12月)

10月3日(日) 中野区

江古田獅子舞
午後2時~午後10時半。氷川神社境内で、3匹の獅子が舞を奉納する。踊り手を変えながら夜まで続けられる。区指定の無形民俗文化財。区教育委員会事務局 (電話03-3228-8731)。

10月10日(日) 新宿区

新宿芸術天国
午前11時~午後5時。新宿駅周辺で、約800人によるパレードや10力所を超える拠点で都認定のヘブンアーティストらによる大道芸の披露がある。区文化観光国際課 (電話03-5273-4069)。

10月16日(土)、17日(日) 港区

東京食肉市場まつり2010
午前10時~午後4時(17日は3時まで)。都中央卸売市場食肉市場を特別に開放する。銘柄牛「常陸牛」の無料試食・特別販売など、品質の高い牛豚を味わえる。事務局 (電話03-3472-9259)。

10月17日(日) 練馬区

練馬まつり
午前10時~午後3時半。練馬総合運動場など3ヶ所で開催。食べ物や地方物産などを売る模擬店が100店以上で、サンバを筆頭にパレードが見所。事務局 (電話03-5946-3630)。http://nerimamaturi.com

10月19日(火)、20日(水) 中央区

日本橋べったら市
正午~午後9時半。宝田恵比寿神社周辺に、べったら漬けなど食べ物や雑貨の露店が約500店並ぶ。江戸時代、大根を漬けた麩を飛ばし「べったりつくぞ」と売り歩いたことがべったら漬けの名前の起源という。保存会 (電話090-4674-7071)。

10月22日(金)、23日(土) 杉並区

阿佐谷ジャズストリート
JR阿佐ヶ谷駅周辺約50ヶ所を舞台に、山下洋輔・ニュー・トリオをはじめ70人以上が街中でジャズ演奏を繰り広げる。無料の路上ライブもある。実行委 (電話03-5305-5075)。http://www.asagayajazzst.com/

10月27日(水)~11月3日(水・祝) 千代田区

第51回東京名物 神田古本まつり
午前10時~午後7時(3日は6時まで)。神田神保町古書店街で、100万冊の古書が並ぶ「青空掘り出し市」や特選古書即売展(29日~31日)など。東京古書会館 (電話03-3293-0161)。ブックタウンJIMBOU (http://jimbou.info)。

10月28日(木) 目黒区

甘藷まつり
午前10時頃~午後3時頃。瀧泉寺(目黒不動)で行われる「甘藷先生」青木昆陽の法要にちなみ、サツマイモに関する露店が並ぶ。ヤキイモや芋焼酎、鹿児島物産など。同寺 (電話03-3712-7549)。

10月30日(土)、31日(日) 江東・品川・千代田・港区

第9回ドリム夜さ来い祭り
正午~午後9時(31日は午前10時から)。お台場7会場、31日のみの丸の内・有楽町各1会場。全国102チーム約7千人がよさこいを披露。当日参加もある。事務局 (電話03-5796-2550)。http://www.dreamyosacoy.jp/

11月1日(月)~23日(火・祝) 文京区

文京菊まつり
早朝から日没まで。湯島天満宮(湯島天神)で、菊人形や、枝が垂れ下がるように仕立てた「懸崖」など様々な菊を約2千点展示。菊人形のテーマはNHK大河ドラマ「龍馬伝」。実行委 (電話03-3836-0753)。

11月4日(木)~12月25日(土) 渋谷区

OMOTESANDO HILLS CHRISTMAS 2010 with SWAROVSKI ELEMENTS (仮)
午前11時~午後11時(営業時間は場所による)。表参道ヒルズ。本館吹抜け大階段やエントランスなどがスワロフスキークリスタルなどで彩られ、クリスマスの雰囲気を楽しむ。総合インフォメーション (電話03-3497-0310)。http://www.omotesandohills.com

11月6日(土)、7日(日) 大田区

OTAふれあいフェスタ
午前10時~午後4時。平和島競艇場など4会場。羽田空港国際化を記念した催しや、各国の物産や食べ物を販売するなど、ステージや参加型のイベント多数。区地域振興課 (電話03-5744-1226)。

11月上旬~12月25日(土) 港区

アートジェントクリスマス2010・六本木ヒルズ
午後5時~11時。六本木けやき坂通りを、雪を思わせる白と青のLEDで彩るほか、毛糸圍や66プラザ(深夜0時まで)もライトアップ。ドイツの雰囲気を楽しむクリスマスマーケットも開催。総合インフォメーション (電話03-6404-6000)。http://ropponghills.com

11月11日(木)~12月26日(日) 港区

MIDTOWN CHRISTMAS 2010(仮)
東京ミッドタウン内各所をライトアップする。昨年は2千平方メートルの芝生広場にLEDで星空を表現した。コールセンター (電話03-3475-3100)。http://www.tokyo-midtown.com/jp/

11月中旬~来年中旬 千代田区

丸の内イルミネーション2010
午後5時~11時。丸の内仲通り約1.1キロの街路樹を、オリジナルの「シャンランゴール」色のLED約8万球でライトアップする。丸の内コールセンター (電話03-5218-5100)。※日時は変更の場合あり

11月23日(火・祝) 足立区

一茶まつり
午前9時頃~午後3時頃。俳人、小林一茶ゆかりの災天寺で開催される俳句の祭り。蛙に扮した2人による「奉納蛙相撲」や「全国小中学生俳句大会」の表彰などが行われる。区観光交流協会 (電話03-3880-5853)。

11月29日(月) 中央区

小網神社 どぶろく祭
午前9時~午後6時。小網神社で五穀豊穡を祈願する祭。午後0時半、国の重要無形民俗文化財「里神楽舞」の奉納。お囃子は終日。参拝者にはどぶろくを振る舞う。強運・厄除けの下町のみみずく投与あり(有料)。同神社 (電話03-3668-1080)。

11月下旬~12月下旬(予定) 足立区

光の祭典2010
午後5時~9時。メイン会場の元洲公園と、竹ノ塚駅周辺と街路樹(10時まで)を約60万球で彩る。12月18日(土)、19日(日)、ステージイベントや物産展などの予定もある。区観光交流協会 (電話03-3880-5853)。

12月上旬(予定) 品川・大田区

お宝発見! つまみぐいウオーク
午前11時頃~午後3時頃(予定)。品川区と大田区にある商店街を、地図を持ってウオーキングしながら、買い物やサービスの「つまみぐい」を楽しむ。昨年の参加は207店。しながわ観光協会 (電話03-5751-7600)。

12月中旬 墨田区

吉良祭・元禄市・義士祭
いずれも吉良邸跡の本所松坂町公園。義士祭:14日(火)、午前中。赤穂四十七士の供養。甘酒の振る舞い。吉良祭・元禄市:中旬、午前10時~午後5時(予定)。衣料品など地場産品の店約80店が並ぶ。墨田区観光協会 (電話03-5608-6951)。

12月15日(水)、16日(木) 世田谷区

世田谷のポロ市
午前9時~午後9時。世田谷1丁目周辺のポロ市通り。古着や骨董品などを扱う約750店が出店しにぎわう。7地方自治体の物産展もある。1月15日、16日にも開催。せたがやコール (電話03-5432-3333)。

12月17日(金)~19日(日) 台東区

納めの観音「羽子板市」
午前9時頃~午後10時頃。浅草寺境内に、羽子板を売る店が50軒ほど並ぶ。江戸時代から続く年末の風物詩で、末期には歌舞伎役者を羽子板にして大変な人気を誇ったという。浅草観音連盟 (電話03-3844-1221)。

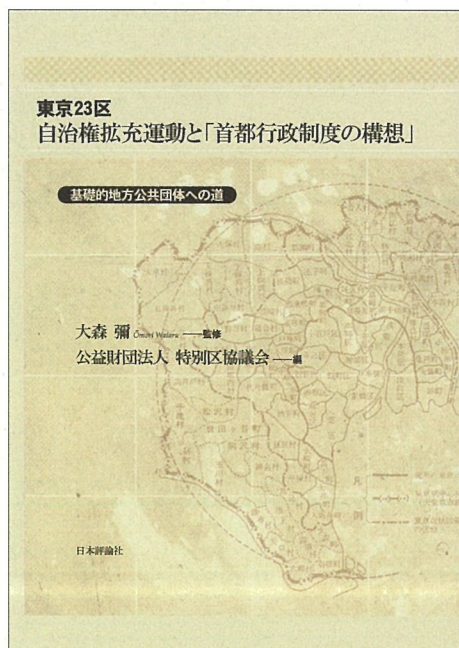
12月31日(金) 葛飾区

しばられ地蔵・縄解き供養
午後11時。大岡親吉の逸話で知られる業平山南蔵院のしばられ地蔵。縄で縛りつけて願をかけるという願いが叶うと言われる。年に一度その縄を解き供養を行う。同寺 (電話03-3607-1758)。

12月31日(金) 北区

王子狐の行列
午後11時~深夜0時過ぎ。歌川広重の浮世絵「王子装束東の木大晦日之狐火」を再現した。除夜の鐘を合図に狐の行列が装束稲荷神社から出発。王子稲荷神社で初詣ををし、新年の幸運を願う。区産業振興課 (電話03-5390-1234)。事務局http://ouji-kitsune.jp

特別区協議会 自治情報・交流センターから新刊案内のお知らせ



東京23区
自治権拡充運動と「首都行政制度の構想」
—基礎的的地方公共団体への道—

大森 彌 / 監修
公益財団法人特別区協議会 / 編

平成12年制度改革から10年を機に、23区の基礎的
地方公共団体への道のりを跡づけ、集権体制の都
区制度から特別区重視の仕組みへの転換を求める
自治権拡充運動の歴史を記した書籍。



区政会館だより別冊
「23区今昔物語」
—歴史を辿る—

文学や音楽、自然など切り口に、23区の個性や魅
力を歴史的な観点からクローズアップする。公益
財団法人特別区協議会が発行する広報誌「区政会
館だより」の連載をまとめた冊子。

「ONE 23 (ワン・ツー・スリー)」(秋 Vol.2)
2010年10月1日発行

発行 / (公財) 特別区協議会 事業部
企画編集 / オフィス・ナチュレ
デザイン / FLAPPER STUDIO
印刷 / (株) アイガー



http://www.research.tokyo-23city.or.jp
〒102-0072
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館
電話 / 03-5210-9051
交通 / 東京メトロ東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
JR中央・総武線 飯田橋駅 出口徒歩5分